



<プロフィール>

3歳～22歳までピアノを習い、祥雲通子氏に師事、しばらくピアノから離れるが、45歳から再開。

ライヴハウスやカフェ、各種サロンパーティーで演奏活動を行っている。

現在、前橋市の笠原智廣ピアノアカデミーで研鑽を積んでいる。

2018年9月「ヴェクサシオン全曲演奏」に参加。

着物で主にクラシックを演奏します。声楽やフルート、歌謡曲やポップスの伴奏もしています。

主にライブハウス、カフェ、パーティーのイベントで演奏活動をしています。

<演奏曲一例>

1. 愛を奏でて エンニオ・モリコーネ

映画「海の上のピアニスト」で主人公が初恋の女性にささげた何ともいえない美しい曲。

2. 子犬のワルツ ショパン

恋人のジョルジュ・サンドの飼っている仔犬が自分の尻尾を追い掛け回す様子を見て作曲したという逸話が残っています。

3. ノクターンNo.20(遺作) ショパン

「戦場のピアニスト」のオープニングで演奏された曲。

4. 幻想即興曲 ショパン

ショパン自身がこの曲はベートーヴェンの月光ソナタ終楽章の影響をもろに受けた駄作とみなしたため、発表しなかったが、彼の死後に楽譜が発見され、「幻想即興曲」とタイトル付で出版され、大ヒットになった曲。

5. パガニーニ・ラプソディー 第18変奏 ラフマニノフ

25部から成る変奏曲形式の、ピアノを独奏楽器とする協奏的狂詩曲である。

6. なき王女のためのパヴァーヌ ラヴェル

ラヴェルによると、題は「亡くなった王女の葬送の哀歌」ではなく、「昔、スペインの宮廷で小さな王女が踊ったようなパヴァーヌ」だとしている。

7. ボヘミアン・ラプソディ フレディ・マーキュリー

話題の映画の題名にもなっている、クイーンの代表的な曲。

8. 月の光 ドビュッシー

若かりし青年時代のドビュッシーが人妻に熱烈な恋をして、その女性に捧げた曲の一つなのだそうですが、そのストーリーとは別に夜から朝にかけての美しい月の情景が浮かぶ絵画のような曲。

9. ラ・カンパネラ リスト

フジコ・ヘミングさんの演奏で有名。ニコロ・パガニーニのヴァイオリンの曲、『ラ・カンパネラ』の主題を、リストが編曲して書いたもの。